

日本管楽合奏コンテスト全国大会にて最優秀賞受賞！

10月の予選を勝ち抜いた40校にて行われた、日本管楽合奏コンテスト全国大会に小諸高校吹奏楽部が出場し、見事「最優秀賞」を受賞することができました。

今年はコロナ禍のため動画審査ということで、本校は9月に保護者の皆様へ行いました、3学年最後の「ありがとうコンサート」の録音の中から、一夏取り組んだ自由曲「翡翠」の音源を提出しました。コンクールとはまた違い、最後に皆で届けたいという思いが音に乗った演奏でしたので、こうして評価をいただけたことが、生徒の思いが実ったようで大変嬉しく思います。また、最優秀賞には全国区の有名校が並び、あと少し！の壁の厚さを感じた東海大会、中部日本大会のリベンジとしてまた一歩前進できたことが、生徒にとっても大きなステップになったと思います。

現在は一二年生34人で、冬の初戦、アンサンブルコンテスト東信大会に向けて、心機一転練習に励んでいます。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。(高砂)